

東京2020大会の競技会場等における仮設施設整備について

現在、東京2020大会の競技会場等における仮設施設については、組織委員会において整備を進めている。このうち、36競技会場及びIBC/MPCについて平成30年度に主要な契約が整い、組織委員会が契約状況を公表。今後、順次工事が本格化していく。

1 主な内容

各会場の仮設施設整備における運営用のプレハブ・テント・放送用照明等のオーバーレイや、セキュリティフェンス・観客用座席等の仮設インフラに関する実施設計及び工事など

2 契約金額

- 36競技会場 約1,041.0億円
- IBC/MPC 約283.1億円



仮設整備の状況

～契約状況について（報告）～

1 発注の経緯

- 昨年3月の理事会において、仮設オーバーレイ発注の方針（発注方法やスケジュール等）について決議
- 全43会場のうち、42会場が調達手続着手済（1会場は調達準備中）
- 36会場が2018年度中に契約締結済

合計						調達 準備中
	調達 手続 着手済	契約 締結済	契約 手続中	価格 交渉中	見積 依頼中	
43	42	36	1	4	1	1

2 仮設オーバーレイ工事契約実績（36会場）

	会場名	契約金額（税込）	契約相手方
1	有明アリーナ	約23.7億円	大和ハウス工業株式会社
2	有明体操競技場	約10.0億円	
3	有明テニスの森	約49.9億円	
4	大井ホッケー競技場	約44.2億円	大和ハウス工業株式会社
5	海の森クロスカントリーコース	約15.6億円	
6	海の森水上競技場	約42.9億円	
7	カヌー・スラロームセンター	約25.7億円	
8	夢の島公園アーチェリー場	約36.4億円	ピコ・日本建設共同企業体
9	さいたまスーパーアリーナ	約11.9億円	2020仮設オーバーレイ（その4） 整備事業共同企業体 （電通ライブ・ムラヤマ）
10	茨城カシマスタジアム	約12.9億円	
11	埼玉スタジアム2002	約18.1億円	
12	横浜国際総合競技場	約12.5億円	
13	幕張メッセ（Aホール）	約33.0億円	株式会社乃村工藝社
14	幕張メッセ（Bホール）	約23.7億円	
15	幕張メッセ（Cホール）	約7.5億円	

2 仮設オーバーレイ工事契約実績（36会場）

	会場名		契約金額（税込）	契約相手方
16	陸上自衛隊朝霞訓練場		約57.8億円	NES Overlay Ltd （ES Global Ltd、株式会社イーエスエス ジャパン、株式会社日本ステージ、株式会社 シマ）
17	霞ヶ関カンツリー倶楽部		約29.9億円	
18	東京アクアティクスセンター		約64.5億円	株式会社大林組
19	東京辰巳国際水泳場		約27.5億円	
20	横浜スタジアム		約21.2億円	清水建設株式会社
21	馬事公苑		約114.2億円	大成建設株式会社
22	オリンピックスタジアム	内部	約32.0億円	大成建設株式会社
		周辺の神宮外苑地区	約30.8億円	株式会社電通ライブ
23	東京体育館		約11.7億円	
24	皇居外苑		約14.3億円	
25	日本武道館		約18.3億円	株式会社竹中工務店
26	国立代々木競技場		約21.8億円	株式会社乃村工藝社
27	お台場海浜公園		約23.6億円	大和リース・TSP太陽 特定建設工事共同企業体
28	潮風公園		約40.4億円	
29	有明アーバンスポーツパーク		約37.0億円	大和リース・TSP太陽 特定建設工事共同企業体

2 仮設オーバーレイ工事契約実績（36会場）

	会場名		契約金額（税込）	契約相手方
30	釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ		約26.7億円	前田・GLイベント 仮設オーバーレイ整備業務共同企業体
31	江の島ヨットハーバー		約19.3億円	TSP太陽株式会社
32	青海アーバンスポーツパーク		約26.4億円	TSP太陽・大和リース 特定建設工事共同企業体
33	福島あづま球場		約18.5億円	株式会社奥村組
34	札幌ドーム		約13.4億円	大成建設株式会社
35	宮城スタジアム		約12.8億円	大和リース・橋本店 特定建設工事共同企業体
36	伊豆MTBコース	整備工事	約6.3億円	株式会社NIPPO
		コース周辺整備	約4.6億円	東亜道路工業株式会社
合計			約1041.0億円	

「IBC/MPC整備工事」に係る競争入札結果について

2018年10月24日

開札日時	2018年6月22日(金)15時00分
契約者	大和ハウス工業株式会社
契約金額	28,308,960,000円(税込)
契約期間	契約確定の日から2020年11月30日まで

(組織委員会ホームページ公表内容)